

2026年7月1日
SCSK株式会社

SCSK、モビリティ領域におけるシステムズエンジニアリング事業を本格始動 ～SCSK Minori ソリューションズ デジタルエンジニアリング部の事業統合により、 車両開発支援体制を強化～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、2026年7月1日付で、完全子会社であるSCSK Minori ソリューションズ株式会社のソリューションビジネスユニット デジタルエンジニアリング部の事業を、SCSKのMX 事業管掌 モビリティ事業グループに統合しました。

本統合は、2026年3月25日に公表した会社分割に基づくもので、SCSK Minori ソリューションズが有する CAE を中心としたデジタルエンジニアリング領域の知見と、SCSKがモビリティ領域で培ってきたソフトウェア開発・制御開発・システム開発の知見を一体化するものです。

今回の統合で集約された、ソフトウェア・制御・CAE を横断した技術ケイパビリティにより、SCSKはモビリティ開発における上流工程から実装・検証までを支援するシステムズエンジニアリング※サービスを本格始動します。

※システムズエンジニアリング:車を“部品の集合”ではなく“1つのシステム”として捉え、全体最適で設計・開発する方法論

1. 背景

自動車の電動化、自動運転、コネクテッド、SDV 化の進展により、車両開発の複雑性が急速に高まる一方、開発においてはより一層の効率化や短期化が求められています。このような環境においては、従来の個別部品・個別機能ごとの開発に加え、車両全体の機能、性能、制御、ソフトウェアを統合的に設計・検証するシステムズエンジニアリングのアプローチが重要となっています。

2. SCSKのシステムズエンジニアリング

SCSKのシステムズエンジニアリングサービスは、システム設計を軸に、従来の制御設計やソフトウェア開発に加え、CAEによるメカ・解析分野の知見を取り入れることで、車両開発全体を見据えた技術ケイパビリティへと拡張していきます。

本サービスは、システム要求分析やアーキテクチャ設計といった上流工程から、ソフトウェアおよび制御領域の実装・検証に至るまでの開発プロセスを対象とし、1D/3D-CAE、制御モデル設計、データ活用、AI などのデジタル技術を活用しながら、技術ケイパビリティを段階的に拡張していきます。これらを基盤として、サービスメニューの整備を進め、順次提供してまいります。

SCSKは今後も、モビリティ産業の変革を支える共創パートナーとして、SDV 時代に求められるエンジニアリング力を強化し、安心・安全で持続可能なモビリティ社会の実現に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

MX 事業管掌

モビリティ事業グループ

システムズエンジニアリング推進室

E-mail: systemsengineering-info@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。